

令和元年度第 1 回和光市図書館協議会会議要録	
日 時	令和元年 7 月 2 日（火）14 時～16 時
場 所	和光市図書館 会議室
出席者	（委 員 長）泉 峰子 （副委員長）柳下 昇
委 員	五十嵐 康代 石川 敬史 小熊 尋子 関口 泰典 八木 久仁 山田 杉子
事務局	生涯学習課長 茂呂 あかね 館長 小林 理恵 主査 河野 育雄 主査 清水 将周 主任 舟越 るい
欠 席	橋爪 永 佐々木 麻由子
傍聴者	0 人
	1 諮問 2 議事 (1) 第 2 次和光市図書館サービス計画（平成 3 0 年度）取組状況及び評価について 3 その他
泉委員長	それでは、次第 1 議事、諮問「第 2 次和光市図書館サービス計画（平成 3 0 年度）の取組状況及び評価」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	第 2 次和光市図書館サービス計画（平成 3 0 年度）の取組状況及び評価の前に、ご説明させていただきます。計画策定後、今年度が初めての評価となります。当初設定していた目標数値を上回ったものがいくつか出てきました。こちらについて、次年度以降の目標値を修正しておりますので、そちらも併せてご確認ください。また、目標値を修正したことについてご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。
一同	なし
事務局	ありがとうございます。それでは説明に入らせていただきます。 資料をご覧ください。全部で 1 4 施策と多いので、要点のみの説明とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
事務局	第 2 次和光市図書館サービス計画（平成 30 年度）の取組状況及び評価 基本施策 I 和光市らしさを意識した図書館へ 施策 1 図書資料等の収集・保存 について説明
泉委員長	ありがとうございました。ご質問や意見などございますでしょうか。
柳下委員	蔵書冊数の数値指標を達成しなかった理由はありますか。図書館に予算は十

	分に割り当てられていますか。
事務局	達成率は96.4%となっており、ほぼ達成したと考えております。図書館に与えられた予算はおおよそ使い切りました。
柳下委員	分かりました。本は1冊1冊値段が異なるので、冊数を数値指標とすると目標を達成しないこともあるのかもしれないですね。
泉委員長	予算を数値指標とすることはできませんね。本の単価が年々上がっていることも原因にあるのかもしれないですね。 下新倉分館の棚の空きスペースは埋まりましたか。
事務局	まだ空いているところもありますが、かなり埋まってきている状況です。
泉委員長	23万冊以上は置けないんですよ。
事務局	計算上はそうとなっております。あとは本棚を増設すれば本は入れられますが、館内の空きスペースにも限界があります。
泉委員長	分かりました。2021年以降の数値指標が23万冊と固定されてしまうのであれば、次回の第3次和光市図書館サービス計画策定時の数値指標は冊数ではなく他の指標を考えたほうが良いかもしれませんね。 2017年度の評価では一般書と児童書の購入割合を適切に検討してほしいということでしたが、それを受けて現在の一般書と児童書の割合や点数はいかがですか。
事務局	和光の教育の 13 所蔵資料数 をご覧ください。そちらが現在のものになります。
泉委員長	和光の教育と評価表の数値指標の数字が異なっていますが理由がありますか。
事務局	数値指標では、一般書と児童書と雑誌と付属品のみを抜き出しています。郷土資料や洋書は別の施策に記載があります。
泉委員長	わかりました。前回の評価では、児童書の割合が県内の他市町村図書館と比較して多かったことから、一般書をもう少し購入したらどうかという意味合いでこのコメントになったと記憶しています。選書した結果であれば仕方ない面もあると思いますが、予算書に一般書と児童書の割合は記載されていますか。

事務局	はい。予算書では一般書と児童書の冊数が記載されています。
泉委員長	以前、大人の利用を増やすためにはどうしたら良いかと検討した際、一般書の購入を増やすという話が出たと思います。そのあたりの工夫を今回お聞かせ頂ければ良かったと思います。 評価についてですが、評価項目が冊数となりますので、冊数が増えていることから「適切である」で良いでしょうか。
一同	はい。
泉委員長	評価コメントについて、先ほどの一般書の割合を増やして大人の利用者を増やすということによろしいでしょうか。 一般書のほうが単価が高いと思いますので、一般書の予算割合を見直してみるのが良いと思います。よろしいでしょうか。
一同	はい。
事務局	<u>施策2 視聴覚資料の充実</u> について説明
泉委員長	視聴覚資料の蔵書数の内訳はどうなっていますか。また、利用回数としてはCDとDVDのどちらの利用が多いですか。
事務局	蔵書数の内訳は手元に資料がありませんが、貸出数はCDが多くなっております。
泉委員長	ナクソス・ミュージックライブラリーのログイン数は6,229回ということですが、登録者数は何人くらいでしょうか。
事務局	ナクソス・ミュージックライブラリーは初回ログインから2週間有効であるIDをカウンターでその都度配布する形となっており、登録者数の把握は難しいです。
関口委員	このアクセスはトラックアクセスですか。それともアルバムアクセスですか。1曲だけ聴いているのか、アルバムをすべて聴いているのかそのあたりの内訳はわかりますか。
事務局	内訳は不明です。
泉委員長	ほかに何かありますか。

石川委員	本館の DVD 架が新しく見やすくなってますね。良いと思います。 下新倉分館の原作 DVD と本を合わせて貸し出すのは面白い取り組みだと思います。2019 年度は何かこのような取り組みは考えていますか。
事務局	分館は DVD を置いていないのでこのような企画を行いました。 今年度は本館での実施も検討します。また、図書館シネマも引き続き実施し、映画の関連本を展示して貸出に繋げたいと考えています。
石川委員	いまはスマホで動画を見る方が多いので、今後は DVD の存在を知らない世代が出てくるかもしれませんね。 若い世代に向けて、いまドラマや映画で上映されているものと原作をセットにしたリストを企画するつど、作成すると今年度の取り組みの積み重ねになると思います。 また、自然科学の DVD はその分類の本の書棚に置くなど配置を工夫すると付加価値がついてくると思います。
泉委員長	若い世代は視聴覚資料を再生する機器を持っていない人もいるかもしれません。今後、視聴覚資料は保存としての役割に移っていくのかもしれませんがね。 評価は【適切である】でよろしいですか。コメントは石川委員のものが良いと思います。
一同	はい。
事務局	<u>施策 3 郷土・行政資料の収集・保存</u> について説明
泉委員長	郷土・行政資料の蔵書数が 600 冊も増えていますが理由はありますか。まとまった寄贈などありましたか。
事務局	埼玉県で不要になった資料をまとめて受け入れた経緯がございます。
泉委員長	埼玉県が不要になった資料を除籍する際に、県内の図書館に除籍候補リストとして提供し、受け入れ先を募集している制度ですよ。
事務局	はい。
泉委員長	600 冊はどちらに所蔵していますか。閉架ですか？
事務局	開架と閉架に分けて配架しています。

泉委員長	郷土資料は基本的に除籍しないので、しっかり保存していただければと思います。ほかに何かありますか。
石川委員	2つあります。 最初に郷土資料のデジタル化について、例えば新座市では図書館ホームページの中に新座市史をデジタル化して電子書籍として入れています。他にも新座市が発行している資料も含めて全文検索と印刷が出来るようになっているため、図書館に行かなくても活用することができます。郷土資料の所蔵は書棚を圧迫している面がありますので、何かしらデジタル化して大学という機関リポジトリのようなものを作っていくことが長期的に求められていると思います。 2つめは、この評価表全体についてです。2018年度 of 取組内容・状況ということで昨年度の活動が記載されています。こちらの右側に2019年度に向けての展望や課題が少しでも構わないので欄として設けて記載されているほうが良いと考えます。記載されることで来年度に評価を行う際、同じことが繰り返されてしまうことが避けられると思います。 たとえば、2018年度 of 取組内容・状況として【郷土資料のパスファインダーを作成した】と記載がありますが、2019年度は作成したものをどのように子どもたちに繋げていくのかということやパスファインダーの種類を増やしていく予定はあるのかなど、次年度以降に向けた展望が見えたほうが良いと思います。
泉委員長	ありがとうございました。 郷土資料のデジタル化については、図書館ではなく生涯学習課の分野になりますか。
事務局	はい。現在、新たに和光市史を編纂するという動きがございます。平成の部分はまだ市史になっておりませんので、今後数年かけてこれまでのダイジェスト版と平成の部分を加えた和光市史を1冊作成する予定です。完成したものはホームページに掲載して閲覧できるようにします。 これまでに発行した和光市史についても、一部はデジタルミュージアムで閲覧できるようにしていますが、検索することはできません。今後は、これまでの和光市史をデジタル化して検索することを可能とし、皆さんが自宅でも活用できるような取組を検討しています。
泉委員長	ありがとうございました。
関口委員	和光市史の民俗編がPDF化されてデジタルミュージアムに入っていますがテキスト化されていないので検索できないんですね。 現在のデータベースは検索できず、画像からもカテゴライズされていないな

	ど、使いづらいものとなっていますので、今後の動きが気になるところです。
泉委員長	PDF の検索機能だけでは限界があるので、きちんとした和光市のシステムを組む必要があると思います。東京大学では学部ごとの図書館を統合したシステムを組んで検索できるようにしたと聞いています。 評価については【適切である】で良いでしょうか。
一同	はい。
泉委員長	デジタル化に関しては図書館が主導することではないということですね。県の不要資料をまとめて頂いたり、とても良い取り組みだと思いますので今後も続けるようお願いします。
事務局	基本施策Ⅱ みんなが利用しやすい図書館へ 施策 1 乳幼児、小学生へのサービスの充実 について説明
小熊委員	乳幼児向けの取り組みについて伺います。市内保育園でボランティアによる読み聞かせを行ったと記載があります。こちらは公設の保育園に対してのようですが、民営の保育園に向けた取り組みがありましたら教えてください。民営の保育園は一園ごとの園児の人数は少ないですが、保育園数としては公設の保育園よりも多いので、こちらにも目を向けていただきたいと思います。
事務局	団体貸出に関しては民営の保育園にもお知らせをして希望する園にお届けしています。 読み聞かせの出張は公設の 4 園となっていますが、本館と下新倉分館それぞれの図書館に近い保育園はお散歩などで来館して本を借りています。
小熊委員	そのようなときに楽しめる読み聞かせ会があると良いですね。
事務局	分館では職員に余裕のあるときに絵本を 1 冊読んだりしたこともあります。ただ、毎回いらした際にそのようなプログラムができる体制は整っていません。
小熊委員	わかりました。ありがとうございました。
関口委員	確認ですが、民営というのは民設民営の保育園ということでしょうか。
事務局	はい。

泉委員長	たくさんの取り組みをされていて素晴らしいですね。フォーチュンハートなど楽しそうです。評価は【適切である】で良いですね。引き続き工夫して取り組みを続けていただければと思います。
事務局	<u>施策2 中学生および高校生へのサービスの充実</u> について説明
泉委員長	中高生向けイベントの実施回数について、2018年度は予定よりも1回多く行っていて、今後の目標値もそれになり4回に増やされていますが図書館運営に支障はありませんでしょうか。
事務局	2018年度は分館で2回開催することができました。今後も本館2回、分館2回で行う予定です。
泉委員長	そういうことでしたか。わかりました。
小熊委員	YA通信を年に4回発行しているようですが、こちらは市内の中高生全員配布でしょうか。
事務局	全員ではなく、学校図書館に置いていただいています。
小熊委員	それはどれくらいの生徒が手にとってくれたか把握はしていますか。回収はしていますか？
事務局	回収はしていないので、どれだけの生徒が見ているのかは把握していません。
小熊委員	せっかく作成されているので、どれだけの生徒が見ているのか知りたいと思いました。
八木委員	中学生はあまり図書室には行かないんですよ。
小熊委員	好きな子だけ手に取るのではなく、全員に配布したらちょっと読んでみようかなと思う生徒もいるのではないかと思います。
泉委員長	中高生だと紙ではなくツイッターなどSNSを活用したほうが見てもらえますかね。何年か前に鎌倉市の図書館で「辛いときは図書館に来てね」というようなツイッターが話題になった記憶があります。YA通信の内容を小分けにしてSNSで流したほうが子供たちに届くのかもかもしれません。
五十嵐委員	図書館だよりは白子小学校は全員印刷されたものを持って帰ってきています

	ね。学校によって異なるのでしょうか。
事務局	図書館だよりも YA だよりと同様、児童全員分は印刷していないので、学校で印刷してくださっているのかもしれませんが。図書館で行う事業のチラシは全員分印刷して配布しています。
五十嵐委員	学校に依頼して印刷してくださっているのであれば、中学校においてもそのようにすれば良いのかなと思いました。
泉委員長	負担でなければ図書館で全校児童・生徒分印刷できれば良いですね。
石川委員	図書館クラブは平成 29 年度に創設されたということですが、現在何人くらいメンバーがいますか。昨年度のイベントについて、元国税芸人のイベントは 5 人と少ない参加となっています。難しいかもしれませんが、学校や学年を超えた図書館クラブとして図書館と共催する形でイベントを企画などするといいのかなと思います。長期目標として、図書館クラブを少しずつ育んで事業の企画、それこそ先ほどのツイッターを活用した発信などにもつなげていく視点が必要かなと思います。
事務局	実際のところ図書館クラブは現在、和光高校の図書委員の生徒にお声がけをし、自由参加の生徒や大人も含めて下新倉分館で活動していただいています。そのためメンバーは固定されていません。ポップ作りは 5 名、熊手作りは 13 名の参加がありました。ビブリオバトルにおいては和光国際高校の図書委員に審査員としてご協力いただいています。
石川委員	本館の図書館サポーターと同じように中高生向けの図書館サポーター制度を設けて、会員証など発行したら図書館に関心のある子が僅かでもいると思います。中高生の読書離れは進んでいますので、長期的にこのような制度が必要かなと思います。
八木委員	読み聞かせをやりたいという中学生もいます。昨年度下新倉分館で行いましたが、楽しかったと言っていました。
泉委員長	受動的なものだけでなく、イベントなど一緒に企画をする参加型イベントのほうが中高生は楽しめるのかもしれませんがね。評価は【適切である】でよろしいでしょうか。頑張っていると思います。
一同	はい。
事務局	<u>施策 3 成人へのサービスの充実</u> について説明

泉委員長	5年後の目指す姿として現役世代が利用したくなるような図書館となるとありますが、ビジネス専門のレファレンスデスクはありますか。
事務局	ビジネス専門ではありませんが、レファレンスデスクはあります。
泉委員長	医療コーナーを設けていますよね。
事務局	はい。取組内容の記載に漏れてしまいましたが、闘病記コーナーを3月にリニューアルしました。
泉委員長	選書はどうされていますか。
事務局	闘病記は新着本の中から選書しています。医療コーナーは、数年前にコーナーを設ける際に研修に参加して講師からおすすめの本として紹介されたものを一式そろえました。 また、今年度は国立がん研究センターの『がん情報ギフト』に申し込みをして秋以降に頂けることとなっています。
委員長	下新倉分館と2セットあると良いですね。現役世代の利用があると思います。
八木委員	話が変わりますが下新倉分館は飲食コーナーはありますか。自動販売機はないですね。
事務局	飲食コーナーはトイレの奥に2席ありますがあまり利用はありません。自動販売機はありません。
泉委員長	図書館まで出向く時間がない人に何か届くと良いのですが。パソコンの利用が減っていますが、館内にパソコンの持ち込みは認めていますか。
事務局	はい。Wi-Fiはありませんがパソコン優先席は設けています。
泉委員長	Wi-Fiがあったほうが現役世代やビジネス支援にとって良いとは思いますが、図書館のサービスとしてあるべきかどうかという点と違うのかもしれませんが、評価はいかがでしょうか。
柳下委員	パソコンを持ち込む人は増えていますか。
事務局	増えていると思います。

石川委員	成人向けとなると裾野が広いので難しいですね。成人の中でも対象を絞ったほうが良いのかなと思います。都内に働きに出ている方なのか、和光市内で働かれている自営業の方なのか。図書館は単なるサービス提供機関ではなく、社会教育施設という位置づけであることから、単なる娯楽の提供ではなく成人が少しでも学びにつながるのが成人サービスだと思います。それを踏まえて毎年、ターゲットを変えながらサービスを提供するのが良いと思います。
泉委員長	『がん情報ギフト』は標準治療が書かれたパンフレットが 30 種類くらい届くというものだったと思いますので、来年度は医療情報コーナーを重点的に取り組むのが良いと思います。評価は【適切である】で良いでしょうか。コメントは出たものをまとめる形で良いと思います。
一同	はい。
事務局	<u>施策 4 障害者・高齢者へのサービスの充実</u> について説明
泉委員長	大活字本が 300 冊以上増えていますが、こちらも県立図書館から頂いたものでしょうか。
事務局	いいえ、すべて購入したものです。大活字本について、発売されたものはおおよそ購入しているので昨年度に多く発売されたのだと思います。
石川委員	サピエを導入するとサービスの裾野が広がると思います。
泉委員長	サピエとはなんでしょうか。
石川委員	日本点字図書館による、視覚障害者や困難者に対して点字や音声データを提供するネットワークのことです。
事務局	職員が障害者サービスの研修に行ったところ、法律が変わり利用しやすくなったと聞いていますので検討できればと思っております。
泉委員長	そういったサービスを宣伝・周知するというのも重要ですね。
事務局	取組内容に記載のありますニーズ調査の中にも需要があるかどうか把握するため項目に入れています。
泉委員長	サピエは図書館向けに行っているサービスですか。それとも個人も利用でき

	るのでしょうか。
事務局	図書館が登録すれば個人も登録して利用することができます。
泉委員長	音訳者の養成講座も力を入れていますが、継続して活動されていますか。
事務局	音訳サークルを結成していますので、講師を呼んで定期的に勉強会を行ったり、依頼があれば対面朗読も行います。
泉委員長	評価は【適切である】で良いと思います。コメントはサピエについて入れてください。
事務局	<u>施策5 外国人へのサービスの充実</u> について説明
小熊委員	数年前の協議会で、外国人向けのニーズ調査が行えていないという指摘をしたと思いますが、その後、外国人向けのニーズ調査をする機会がありましたか。もしないのでしたら、もくれんハウスで行っている外国人親子の集いという会があるのでそこで行うのが良いと思います。
事務局	前回のお話を伺い、もくれんハウスに外国語の本のリストを持って行きました。
小熊委員	外国人親子の集いには行かれましたか。
事務局	集いには行っていません。
関口委員	今年度の協同事業で、子育て通訳サポートの養成講座がありますのでニーズ調査を行っているかもしれません。もし行っていれば参考になるかもしれません。
事務局	外国人親子の集いに出向いたり、養成講座に出向くことも検討します。
八木委員	貸出冊数が増えていますがもくれんハウスにリストを置いた効果があったということでしょうか。それとも外国人が増えているのでしょうか。
事務局	リストだけではないと思いますが、効果はあったと思います。乳幼児向けの事業にも外国人親子がいらしたことがあります。
泉委員長	利用案内について、やさしい日本語も作成していたと思いますので、そちらももくれんハウスに置いておくといいですね。また、独自の会話カードを作

	成したということで素晴らしい取り組みだと思いますが、最近はスマホで意思疎通ができる時代ですので、予算に余裕があれば1台カウンターに置くこともご検討ください。
石川委員	神奈川のあーすぷらざという施設がありまして、図書館と連携しておはなし会や原画展などの活動をしています。多文化共生の事例の参考になさると良いと思います。
泉委員長	評価は【適切である】と思います。利用案内をもくれんハウスに置くことと、ニーズ調査をぜひお願いします。
事務局	基本施策Ⅲ 居心地の良い図書館へ <u>施策1 公共施設等と連携したサービスの提供</u> について説明
泉委員長	庁内業務支援サービスは知れ渡っていますか。
事務局	はい。
泉委員長	本格的な相談はありますか。
事務局	レファレンスというよりは資料の提供が多くなっているのが現状です。
泉委員長	そうでしたか。他の部署に図書館の役割を知ってもらうのも大切ですね。
柳下委員	公民館の本は古いものが多いので、予約した本館や下新倉分館の本の公民館での受取が増えたということは良いですね。便利な借り方をしてもらいたいです。
泉委員長	市内にブックポストは何か所ありますか。
柳下委員	最近増えたみたいですね。
事務局	14箇所あります。
小熊委員	私が行ったときの話ですが、中央公民館図書室の電気が消えているのが気になりました。節電のためでしょうか。中へ入りづらく感じる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。暗い中読書をしている方を見たことがあるので、開室しているときは電気をつけるほうが良いのではないのでしょうか。
八木委員	事務室へお声がけくださいという掲示がありますよね。

事務局	公民館へ確認します。図書館職員は火・土の午後はおりますのでそのときは点けていますのでそれ以外の時間帯ですね。
泉委員長	評価は【適切である】で良いです。コメントは公民館図書室の明かりのことをお願いします。
事務局	<u>施策2 地域、ボランティアとの連携</u> について説明
泉委員長	図書館サポーターと図書館ボランティアはどのように違いますか。
事務局	図書館ボランティアの中に図書館サポーターも含まれています。図書館ボランティアには読み聞かせや布絵本の作成などを行う団体があり、図書館サポーターもその団体のひとつです。
泉委員長	本の修理や配架を行うのはサポーターですか。
事務局	はい。数値指標の図書館ボランティア登録人数の中には図書館サポーターも含まれています。下段の図書館サポーターの図書館事業への参加人数は図書館サポーターのみ、事業の参加延べ人数となっております。
泉委員長	図書館サポーターは何名ですか。
事務局	25名程度です。
柳下委員	なかなか伸び悩んでいますか。
泉委員長	図書館サポーターの募集ポスターなど掲示していますか。
事務局	はい。エレベーターに掲示しています。
泉委員長	忙しい人が多いのでしょうか。
柳下委員	ボランティアは読み聞かせなど事業を行い、サポーターは実務で支えるような感じで分かれてはいますが、和光市図書館を支えるボランティアということで人数を足したら沢山いるのかなと感じます。
泉委員長	友の会という名称は使用しませんか。友の会ならば入ろうという方もいるかもしれません。緩い気持ちで図書館を応援したいという方は友の会のほうが入りやすいと思います。

事務局	図書館サポーターを設置した当初はいずれ友の会になれば良いという考えもありました。中心的な役割を担ってくれるような方がいると良いのですが・・・
関口委員	サポーターの25名のうち、企画を希望される方は何名くらいいらっしゃいますか。
事務局	申請書を見れば正しい人数は把握できますが、活動されている皆様はいろいろなことに積極的だと思います。
泉委員長	一般的な友の会は会則や会費はありますか。
事務局	さいたま市は規模が大きいので会員が会費を徴収して代表や会計といった役職があって組織として運営しています。
委員長	評価は【適切である】でコメントとして友の会を作るのはいかがでしょうか。ひとハコ図書館は興味がある方が多いと思います。大人のビブリオバトルなども需要があると思います。図書館を応援している方は25人以上はいると思います。
事務局	<u>施策3 コミュニティ情報等の収集・整理・保存・発信</u> について説明
泉委員長	数値指標について、保管数ということですがどのように保管していますか。
事務局	クリアブックなどで保管しています。
泉委員長	他にご意見がなければ【適切である】の評価でコメントもなしでよろしいでしょうか。
一同	はい。
事務局	<u>施策4 図書館施設等の保全</u> について説明
関口委員	図書館の空きスペースの有効活用について伺います。市が持っている施設を有効活用しようという、市庁舎にぎわいプランという計画が動き出しています。前回の協議会においても、図書館内の館内未活用資源利活用検討プランについてご報告があったと思いますが、その後、市のほうから図書館になにか打診はありましたか。
事務局	市庁舎にぎわいプランについて、図書館は対象エリアではありませんので現

	時点で図書館に対して具体的な話は来ていません。
関口委員	分かりました。ありがとうございました。
柳下委員	小さな話なのですが、節電でロビーが暗いのでエレベーターの前をもう少し明るくしたほうがイメージが良くなると思います。コンビニなど明るくして人を集めていますね。明るいと安心と安全につながると思います。
関口委員	電気は LED にしていますか。
事務局	1 階の玄関はまだです。故障したところから LED へ切り替え工事を行っています。
泉委員長	先ほど関口委員から空きスペースに民間活力を入れて資金を集めようという話がありましたが、空きスペースがあるのであればそこに本を置いて図書館の分館を作りたいですね。図書館があれば人の流れができるのでにぎわうと思います。
関口委員	そうですね、その通りだと思いますが、いまのところそのような流れにはなっていないようです。
柳下委員	図書館は動員力が強いので、図書館を入り口にした複合施設があると人が集まって良いですね。
事務局	市役所の研修で“ぶっくる”を活用したサードプレイス講演会に参加しました。市役所の空いているスペースに本箱を設置して、自分が要らない本を持ち寄ってというような内容でした。
柳下委員	石川先生は以前、そのような取組みのお話をされていましたよね。
石川委員	はい。ひとハコ図書館のような感じですかね。
泉委員長	小さくて良いので分館がもうひとつくらいあるといいですね。
事務局	広沢の複合施設を建てるにあたり、図書館も手を挙げましたが、分館がオープンしたばかりだったので実現しませんでした。
八木委員	駅前を開発しているので、駅前に分館があると良いですね。
関口委員	駅前は東武鉄道が開発しているのできっと難しいですよ。

泉委員長	市役所のあたりに分館がもうひとつあっても良いかもしれません。この先もこの図書館しかないということであれば打開策を考えなくてはならないという意味で評価は【概ね適切である】と言うしかないと思います。よろしいでしょうか。
一同	はい。
泉委員長	コメントは昨年と同じです。引続き検討をお願いします。
事務局	<u>施策5 電子図書館の推進</u> について説明
泉委員長	質問ではないのですが、和光市図書館のホームページのレファレンスなどを 入力するページについて、HTTPSのSがついていませんでした。氏名やメールアドレスなど個人情報を 入力するページですので早急にでも対応したほうが良いと思います。そのうち表示できなくなる可能性もあります。
事務局	インターネット予約のページにはSはあったと思いますが、確認します。
泉委員長	そうしたら該当するページをインターネット予約のページに移すなどしたほうが良いですね。
関口委員	国立国会図書館送信サービスのIDは図書館独自のものですか。個人のIDはなくても使用できるのでしょうか。
事務局	図書館独自のIDとなりますので個人のIDは必要ありません。職員がログインしています。
関口委員	個人のIDでログインすることはできないのでしょうか。
事務局	図書館独自のIDは個人のIDよりも権限が大きく、個人のIDでは閲覧や印刷できないものを閲覧・印刷することができます。
関口委員	分かりました。
石川委員	今年度システム更新を控えていて仕様を検討中とありますが、何か変更点などありますか。
事務局	これからシステム選定委員会を行います。セット予約ができるようになる予定です。

泉委員長	業者は何社からか提案があり、選定する形ですか。
事務局	はい。
関口委員	マークは現在図書館流通センターだったと思いますが、マークも変更されますか。
事務局	マークを変更する予定はありません。システムは現在は富士通です。
石川委員	システム更新は5年に1度なので、こういった機会に Wi-Fi が導入されるとタブレット端末を館内で使用できるようになり電子図書館の推進という面で転機になると思います。 現状維持以外になにか出来ると良いですね。
事務局	Wi-Fi は予算が絡んできます。6月の市議会でも Wi-Fi の導入について一般質問があり、必要性は認識されつつあります。来年はオリンピックも開催されますし、Wi-Fi 環境は市全体で考えることだと思いますが、実現に至っていません。図書館サービス計画では Wi-Fi 環境を整えると謳っておりますので実現に向けて努力します。
泉委員長	システム業者は入札で決まりますか。またサーバーはどうなりますか。
事務局	プロポーザルです。サーバーはクラウドではなく、今まで通り事務室に設置します。
石川委員	電子書籍の導入について、電子書籍は来館しなくても使用できるので、成人へのサービスになると思います。ビジネス支援や語学学習に有効なツールです。
泉委員長	今回仕様書に電子書籍は入れていますか。
事務局	適宜提案と入れています。
泉委員長	評価は【適切である】で良いと思います。コメントは今後に期待したいということでしょうか。
一同	はい。
事務局	施策6 図書館の効率的・効果的運営及び職員の資質の向上 について説明

泉委員長	素晴らしい取り組みですね。すべての実績値が 100%を超えています。数値の上昇は新館の効果でしょうか。
事務局	そうだと思います。
泉委員長	それだともうひとつ分館があると一段と伸びるのではないかと思います。このように数値が伸びたのは職員の資質の向上によるところで間違いないと思います。引き続き研修の機会の充実をお願いします。
柳下委員	本館の職員は若い人が多いですが、もう少しカウンターで笑顔で対応しても良いかなと思います。愛想よくしすぎると違う問題が出てくるのかもしれませんが。 図書館には色々なお客さんがいますし、対応に困るお客さんもいるので館内の危機管理が重要になってくると思います。入館者が増えて、夜も 20 時まで開館していますからね。
事務局	笑顔で気持ちの良い対応をという話はしていますが、土日など混雑しているときは貸出・返却で疲れた顔になってしまっているのかもしれませんが。最近では中高生のテスト期間中の来館が増えて一般の利用者から苦情が出るので頭を悩ませています。時には毅然とした態度をとることも必要だと伝えていかなくてはならないと考えています。
泉委員長	いろいろな取り組みをされてきた効果が入館者数に現れていると思います。評価は【適切である】で良いですね。引き続き職員の資質の向上に向けて取り組みをお願いします。 事務局で説明のありましたとおり、令和元年 7 月 2 日付け和図第 28 号で諮問がありました「第 2 次和光市図書館サービス計画（平成 30 年度）の取組状況及び評価について」の答申につきましては、本日の審議結果を踏まえて、委員長一任でよろしいでしょうか。
一同	はい。
泉委員長	それでは、本日、予定されました議事が全て議了しました。